

番号	9-6	名称	能楽堂・舞台	
指定日	平成 15 年 6 月 9 日		所在地	九段北三丁目 1 番 1 号
設計者	不詳		竣工	明治 13 年 (1880)
				
<p>歴史・文化的特徴</p> <p>明治 14 年 (1881) に華族らの能楽保護団体「能楽社」が宮内省技師・白川勝文の監督により東京・芝公園に建てた「芝能楽堂」で、明治 36 年 (1903) に靖国神社に奉納、移築された。</p>				
<p>意匠・構造の特徴</p> <p>近代和風の建物。銅版葺き入母屋正面破風のオーソドックスな屋外能舞台。 舞台部分の外壁に塗り替えが見られるが、原型をよく留めている。</p>				
<p>周辺景観との関係</p> <p>靖国神社内の参道沿いにあり、野外の舞台であるために参道周辺からよく見える。 境内の緑、本殿、到着殿などの建物と共に荘厳で落ち着いた景観を形成している。</p>				